



中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの取組状況

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.5末時点】

- 令和5年6月大雨（台風第2号）により甚大な浸水被害が発生した中川・綾瀬川流域の埼玉県下流部において、早期に内水被害の軽減を図るため、国・埼玉県・関係市町が連携し「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」をとりまとめました。
- 「水災害を自分事として捉え、行動へ！あらゆる関係者がつながり、地域を守る！」をスローガンに国、埼玉県、関係市町は、浸水被害の大幅な軽減を目指してプロジェクトを推進しています。
 - ・ 市町等において「排水ポンプ整備等の排水機能強化」や「雨水貯留施設整備等の貯留機能強化」など、内水氾濫対策の加速化
 - ・ 国、県において、内水の排水先となる河川での「堤防整備」や「河道掘削」など、洪水氾濫対策の加速化
 - ・ 小型浸水センサによる流域の浸水状況把握などソフト対策などの推進

国土交通省

堤防整備	<div style="width: 45%;"></div>	45%
河道掘削	<div style="width: 35%;"></div>	35%
排水能力の強化	<div style="width: 40%;"></div>	40%
流域水害対策計画の策定	令和7年3月策定済み	

施工状況 八条地区 (R8.3末時点)

埼玉県

橋梁架換	<div style="width: 70%;"></div>	70%
堤防整備	<div style="width: 50%;"></div>	50%
河道掘削	<div style="width: 100%;"></div>	100%
校庭貯留施設整備	<div style="width: 90%;"></div>	90%
その他対策	<div style="width: 100%;"></div>	100%

施工状況 大枝地区 (R8.3末時点)

6市1町の代表事例

【春日部市】雨水管きょ施設の整備

施工状況 会之堀川 (R7.11末時点)

【草加市】排水ポンプ施設の整備

新栄4丁目樋管 (R8.5末時点)

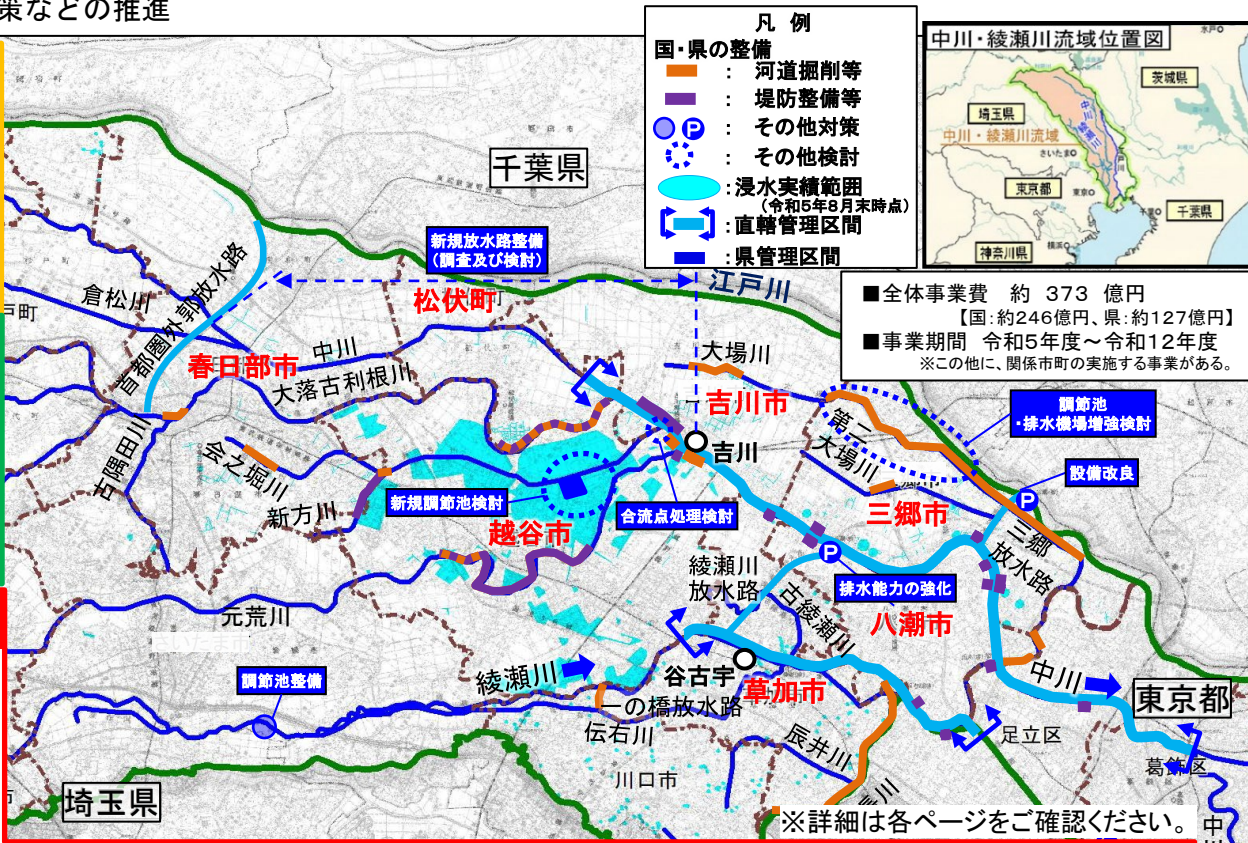
改修前 → 改修後

【越谷市】雨水貯留施設の整備

施工中 → 施工後 平新川調整池 (R8.3末時点)

【八潮市】排水ポンプ施設の整備

施工後 古新田地区・排水ポンプ (R8.5末時点)



【三郷市】河川改修

施工状況 下第二大場川 (R8.4末時点)

【吉川市】排水ポンプの更新

下河岸地区 (R8.5末時点)

【松伏町】移动式排水ポンプ整備

完成 松伏地区 (R7.11末時点)

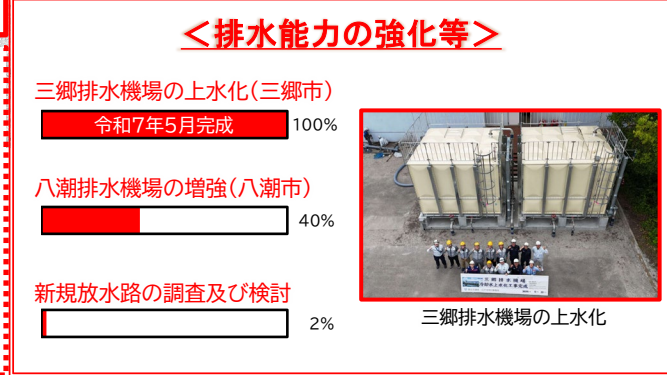
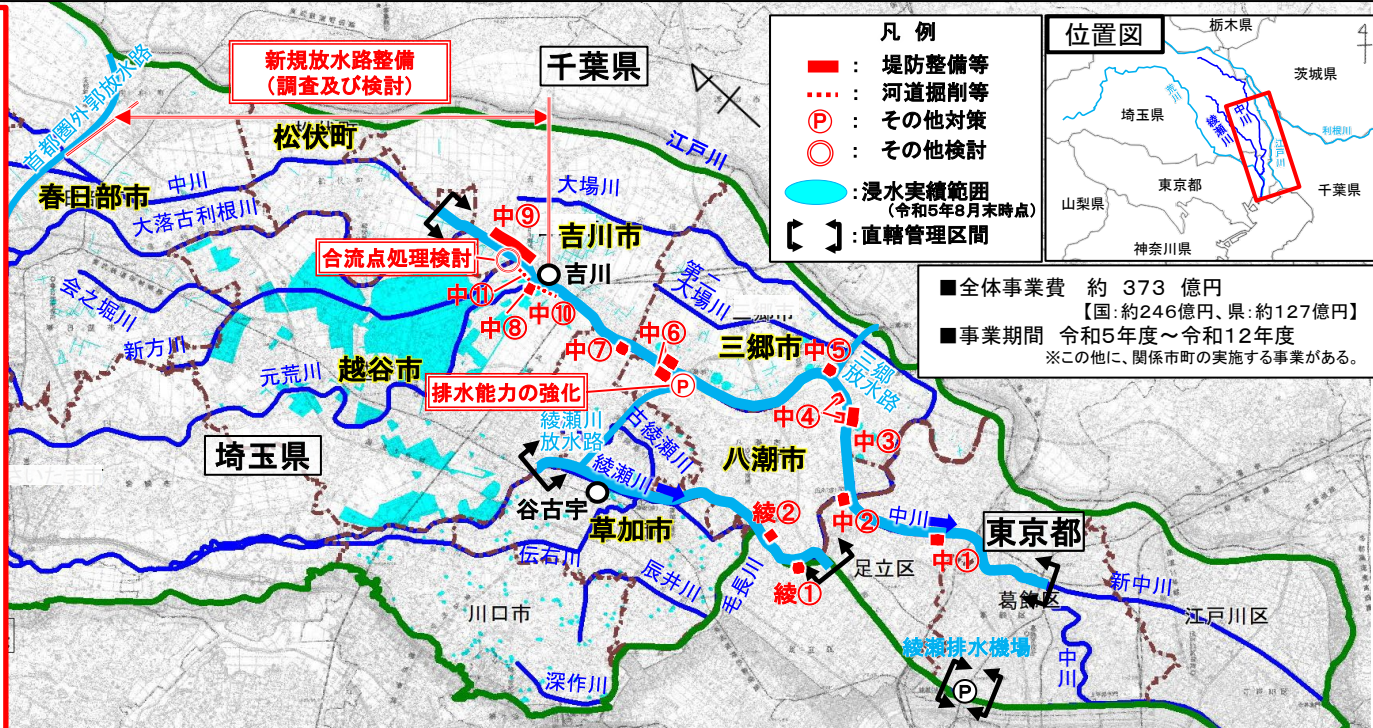
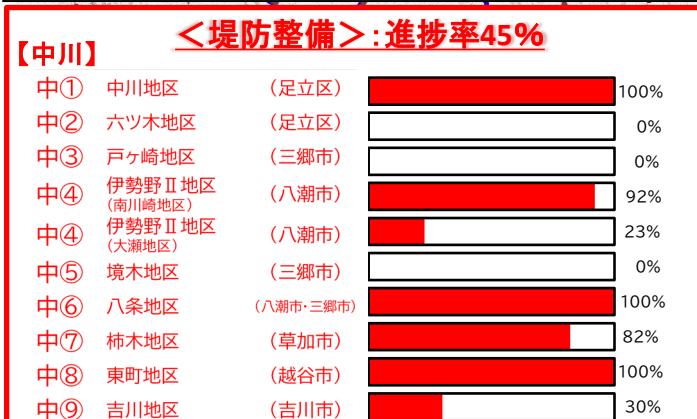
中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（国土交通省）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.5末時点】

○国土交通省では、概ね5か年で浸水被害の大幅な軽減を目指し、**令和8年5月まで**に以下の流域治水の取組を実施しました。

- 「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」： 草加市柿木地区の堤防整備等を進めており、**当該時点の主要な整備（堤防整備）の進捗率は45%**です。
- 「**被害対象を減少させるための対策**」： 流域水害対策計画を令和7年3月26日に策定しました。
- 「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」： 洪水時における排水施設の稼働状況等の迅速な情報共有に向けた手順・方法の見直しを行いました。



中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（埼玉県）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.5末時点】

○埼玉県では、概ね5か年で浸水被害の大幅な軽減を目指し、令和8年5月までに以下の流域治水の取組を実施しました。

- 「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」：春日部市大枝地内外の橋梁架換等を進めており、当該時点の**主要な整備（橋梁架換）の進捗率は70%**です。
- 「**被害対象を減少させるための対策**」：流域水害対策計画を令和7年3月26日に策定しました。
- 「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」：県管理河川と国管理河川を重ね合わせた水害リスクマップ及び多段階浸水想定区域図を公表しました。

＜橋梁架換＞：進捗率70%

【新方川】

大枝地内外

(春日部市)



70%



＜堤防整備＞：進捗率50%

【元荒川】

南荻島地内

(越谷市)



50%



＜河道掘削＞：進捗率100%

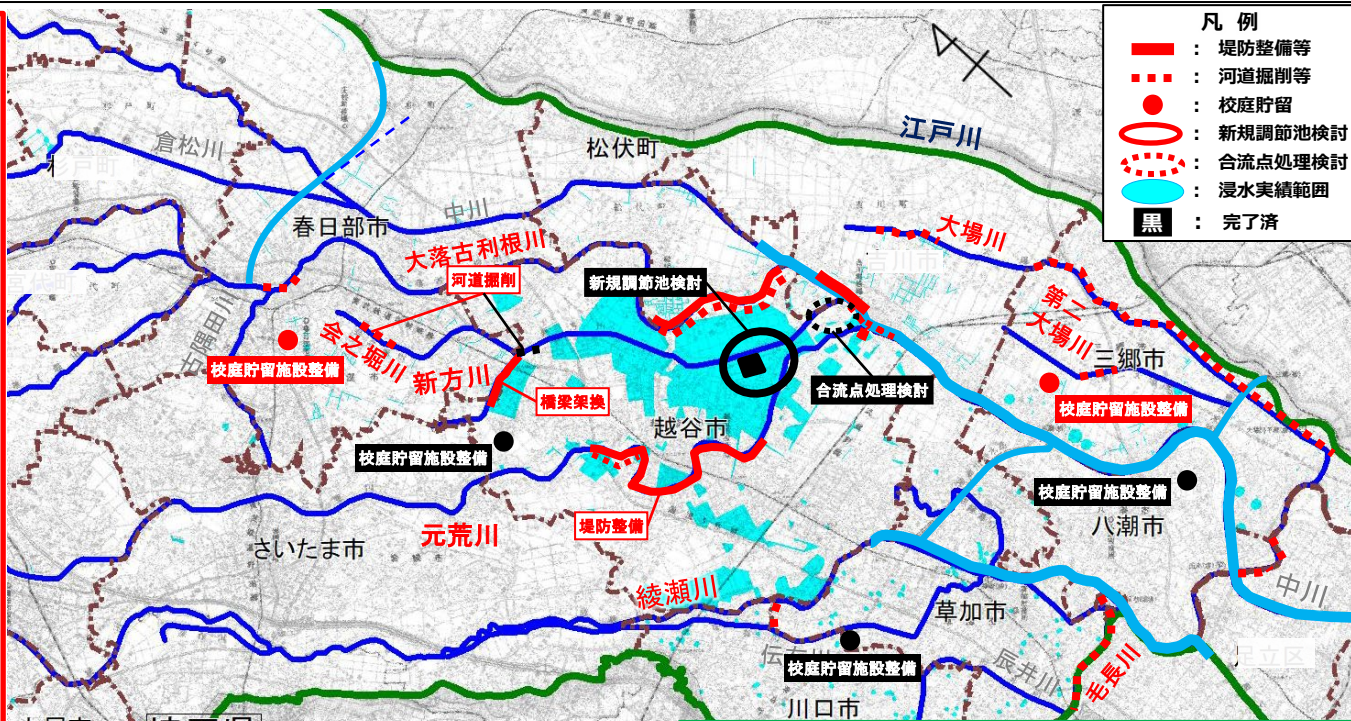
【新方川】

大泊地内外

(越谷市)



100%



- 凡例
- ：堤防整備等
 - ：河道掘削等
 - ：校庭貯留
 - ：新規調節池検討
 - ：合流点処理検討
 - ：浸水実績範囲
 - ：完了済

＜校庭貯留施設整備＞：進捗率90%

八潮南高校・県立大学
草加西高校

整備済み 100%

春日部高校
三郷工業技術高校

工事発注済み 75%

＜流域水害対策計画の策定＞

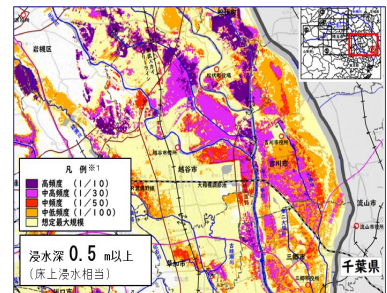
流域水害対策計画の策定 令和7年3月策定済

令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。

＜被害の軽減、早期復旧・復興のための対策＞

令和6年11月公表済

令和6年11月28日に、県管理河川と国管理河川を重ね合わせた水害リスクマップ及び多段階浸水想定区域図を公表しました。



【下記URL参照】

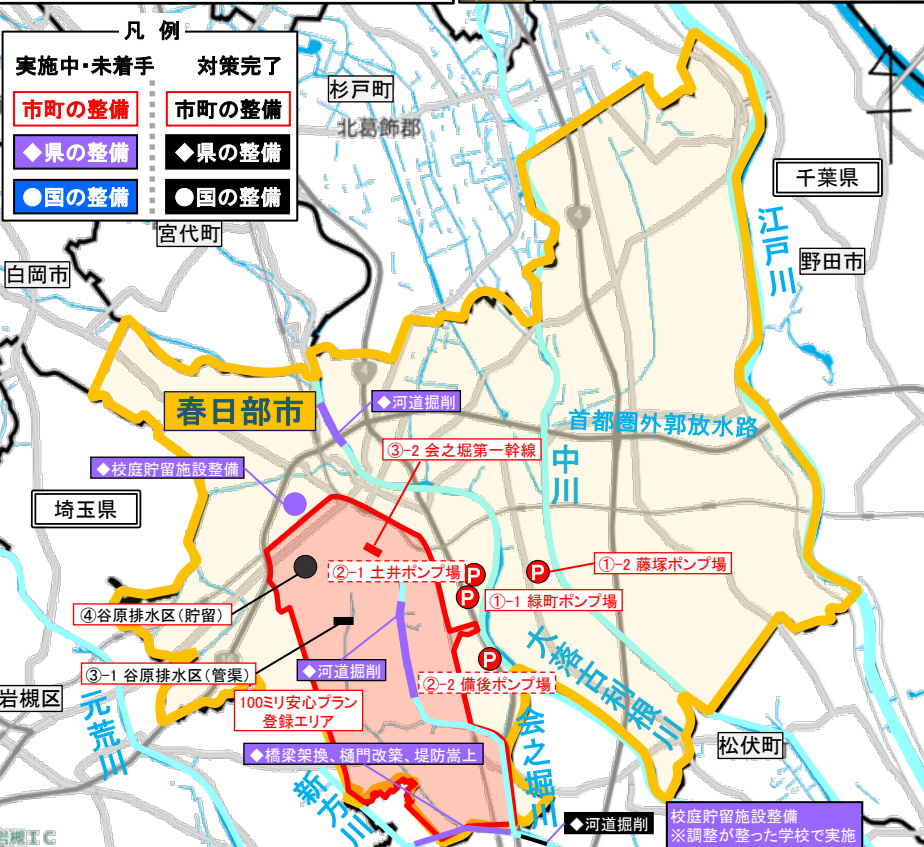
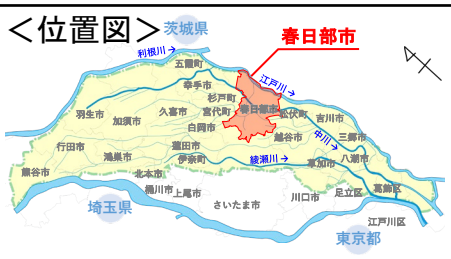
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/kasen/suigairisukutadannkainosinsuisouteikuikizu.html>

中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（春日部市）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

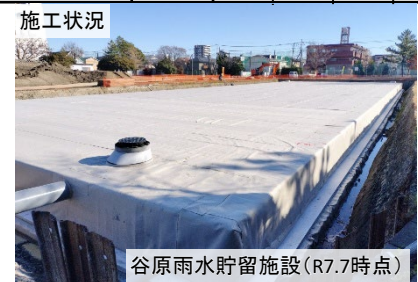
【R8.5 末時点】

○春日部市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、雨水管きよ施設、雨水貯留施設の整備を行います。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、小型浸水センサの設置により浸水箇所を早期に把握し、早期復旧・復興に努めます。



● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	①-1 緑町ポンプ場	市					
	①-2 藤塚地区ポンプ場	市	50%				
②排水ポンプ施設の検討・整備	②-1 土井ポンプ場	市					
	②-2 備後ポンプ場	市					
③雨水管きよ施設の整備	③-1 谷原排水区(管渠)	市			100%		
	③-2 会之堀第一幹線	市			60%		
④雨水貯留施設の整備	新方川・会之堀川流域 (谷原雨水貯留施設)	市			100%		



※ 国による「河川整備【中川】」、県による「河橋梁架換・樋門改築・堤防嵩上【新方川】・河道掘削【会之堀川、大落古利根川】・家庭貯留施設整備」の進捗状況は別紙のとおり

● 被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。
- 今後は、貯留機能保全区域の設定に向けて関係機関と協議します。

流域水害対策計画の策定
令和7年3月策定済

● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和7年度に「雨水出水浸水想定区域図」を作成し、市ホームページで公開。
- 市内の道路冠水常習地点に浸水センサーを道路部局、河川部局において合計15箇所設置。道路冠水の早期把握に活用。

令和6年度設置済(15箇所)



中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（越谷市）

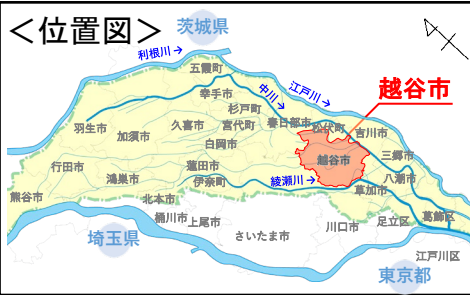
～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.5末時点】



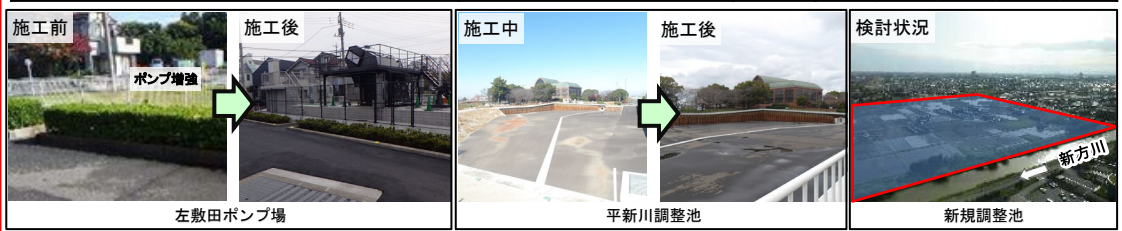
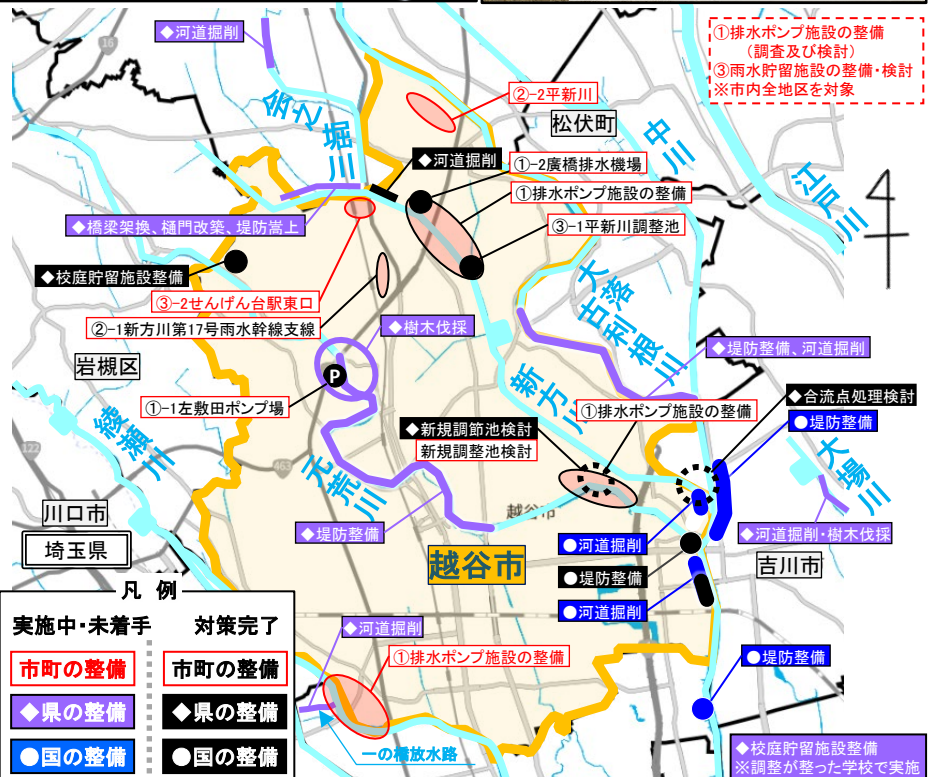
越谷市

○越谷市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、排水路の整備、雨水貯留施設の整備等を行います。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、水災害リスク情報の充実、避難体制等の強化、早期復旧・復興の体制強化に努めます。



● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	①-1 左敷田ポンプ場	市	100%				
	①-2 廣橋排水機場	市	100%				
	①-3 新方川地区、増林地区、出羽地区等	市	70%				
②排水路の整備	②-1 新方川第17号雨水幹線支線	市	100%				
	②-2 平新川	市	20%				
③雨水貯留施設の整備・検討	③-1 平新川調整池	市	100%				
	③-2 せんげん台駅東口	市	10%				
④雨水管理総合計画の策定	④-1 市内全地区	市	100%				
新規調整池検討（県と連携）	新方川	市	100%				



※ 国による「河川整備【中川】、排水能力の強化【八潮排水機場】、県による「河道掘削・樹木伐採【新方川、元荒川】、橋梁架換・樋門改築・堤防嵩上・堤防整備・河道掘削【新方川、元荒川、大落古利根川】、校庭貯留施設整備、合流点処理検討【新方川】、新規調節池検討【市と連携】【新方川】」の進捗状況は別紙のとおり

● 被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。
- 今後は、貯留機能保全区域の設定に向けて関係機関と協議します。

流域水害対策計画の策定
令和7年3月策定

● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和6年度は、市内全域で、「まるごとまちごとハザードマップの整備（増設）」を行いました。
- 令和6年度 設置済
- 避難体制の強化を図るため、道路冠水センサーの効率的な運用を図ります。

実施状況
まるごとまちごとハザードマップ（市内全域）

中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（八潮市）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

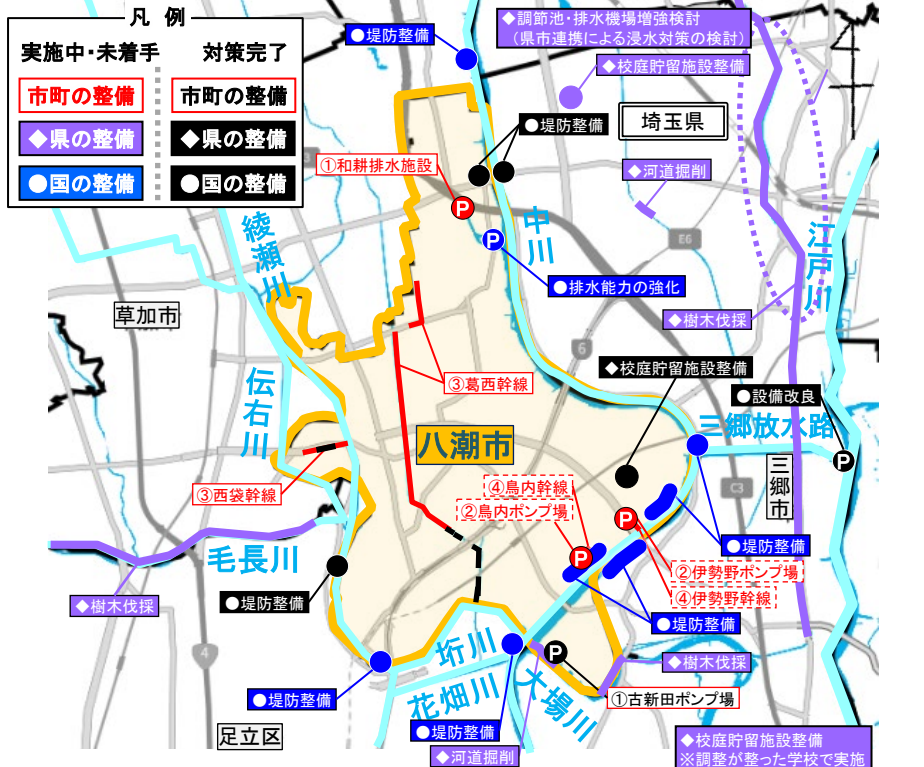
【R8.5末時点】

○八潮市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、雨水管きょ施設等の整備を行います。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整、立地適正化計画の作成に向けた検討等を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、小型浸水センサの設置により浸水箇所を早期に把握し、早期復旧・復興に努めます。



● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	①-1 和耕排水施設	市	40%				
	①-2 古新田ポンプ場	市		100%			
②排水ポンプ施設の整備	②-1 伊勢野ポンプ場	市	10%				
	②-2 鳥内ポンプ場	市					
③雨水管きょ施設等の整備	③-1 西袋幹線	市		60%			
	③-2 葛西幹線	市		50%			
④雨水管きょ施設等の整備	④-1 伊勢野幹線	市					
	④-2 鳥内幹線	市					



※ 国による「河川整備【中川】」、県による「河道掘削・樹木伐採【大場川】、校庭貯留施設整備」の進捗状況は別紙のとおり

●被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。
- 今後は、貯留機能保全区域の設定に向けて関係機関と協議します。
- 特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整、立地適正化計画の作成に向けた検討等

流域水害対策計画の策定
 令和7年3月策定済

立地適正化計画の策定
 令和8年4月策定済

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和6年度は、市内全域において、浸水センサの設置を行いました。(関係者と連携した早期復旧・復興の体制)

浸水センサの設置・活用
 令和6年度設置済(5か所)

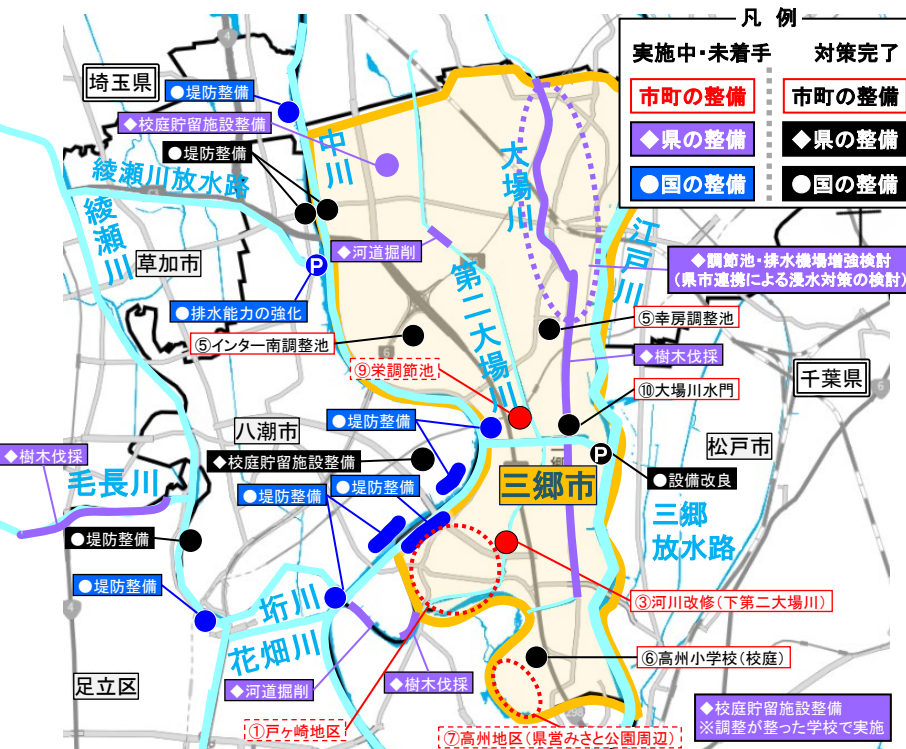
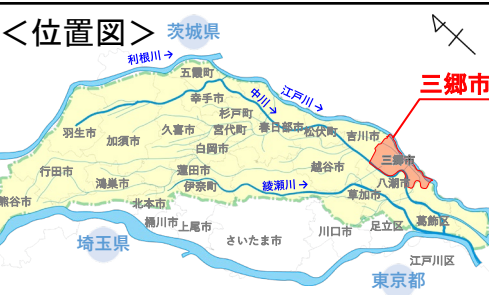
実施状況
 浸水センサ(R8.5時点)

中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（三郷市）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

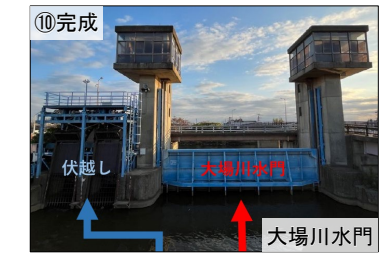
【R8.5末時点】

○三郷市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、排水路の整備、雨水貯留施設の整備などの検討や国・県との連携による施設の運用を図ってまいります。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、浸水箇所を早期に把握し、早期復旧に努めるとともに、マイ・タイムラインの普及等を促進し、避難体制の強化を図ってまいります。



●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	戸ヶ崎地区	市	10%				
②排水ポンプ施設等の中央監視及び遠隔操作設備の整備	市内各所	市		80%			
③河川改修	下第二大場川	市			95%		
④排水路の整備	市内各所	市	10%				(R8年度施工箇所)
⑤調整池の浸水対策検討	幸房調整池、インター南調整池	市			100%		
⑥雨水貯留施設の整備	高州小学校	市			100%		
⑦雨水貯留施設の整備	高州地区	県市	10%				
⑧既存調整池等の弾力的運用	市内各所	市			100%		
⑨調節池施設の弾力的運用	栄調整池	県市	20%				
⑩大場川水門の弾力的運用	大場川水門	国市			100%		



※ 国による「河川整備【中川】」、県による校庭貯留施設整備の進捗状況は別紙のとおり

●被害対象を減少させるための対策

令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。

流域水害対策計画の策定

令和7年3月策定済

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

令和6年度は、小型浸水センサを市内の道路冠水が発生しやすい地区に設置しました。

令和7年度は、避難所体制の強化・拡充を図るため、ドローンを活用した被災状況の確認などを行う協定を民間事業者等と締結し、令和8年度も引き続き、新規の協定締結を進めてまいります。

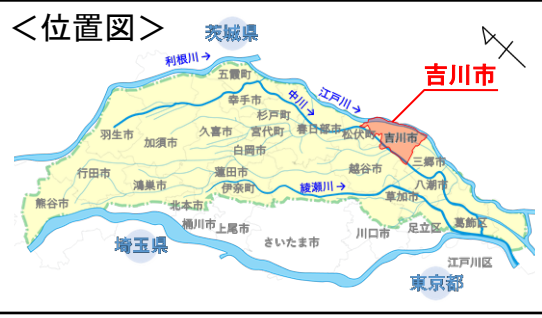


中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（吉川市）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.5末時点】

○吉川市では、「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、排水路の整備、準用河川の整備を行います。「被害対象を減少させるための対策」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」として、小型浸水センサの設置により浸水箇所を早期に把握し、早期復旧・復興に努めます。



●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	①-1共保雨水ポンプ場の増強	市	20%				
	①-2移動式排水ポンプの更新	市				100%	
②排水路の整備	②-1須賀排水路浸漕	市				100%	
	②-2栄町排水路	市				100%	
	②-3中野・小松川水路(浸漕含む)	市	20%				
	②-4吉川駅北口地区	市	20%				
	②-5榎戸地区	市					
③準用河川の整備	上第二大場川の改修	市				75%	

※国による「河川整備・旧堤撤去【中川】」、県による「河道掘削・樹木伐採【大場川】、合流点処理検討【新方川】」の進捗状況は別紙のとおり

●被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。
 - 今後は、貯留機能保全区域の設定に向けて関係機関と協議します。
- 流域水害対策計画の策定
- 令和7年3月策定済

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和6年度は、市内20箇所に小型浸水センサの設置を行いました。
 - 定期的に実施している減災プロジェクトにより避難行動の理解促進、地域コミュニティによる減災力の向上を図っています。避難体制等の強化
- 実施状況
- 減災プロジェクトを毎年実施
- 浸水センサの設置
- 令和6年度設置済
- 榎戸地区(R7.7時点)

中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（松伏町）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.5末時点】

○松伏町では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、排水路の整備、雨水貯留施設の整備、水防資機材（土のう等）の整備、排水ポンプの増強を行います。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、小型浸水センサの設置により浸水箇所を早期に把握し、早期復旧・復興に努めます。



●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

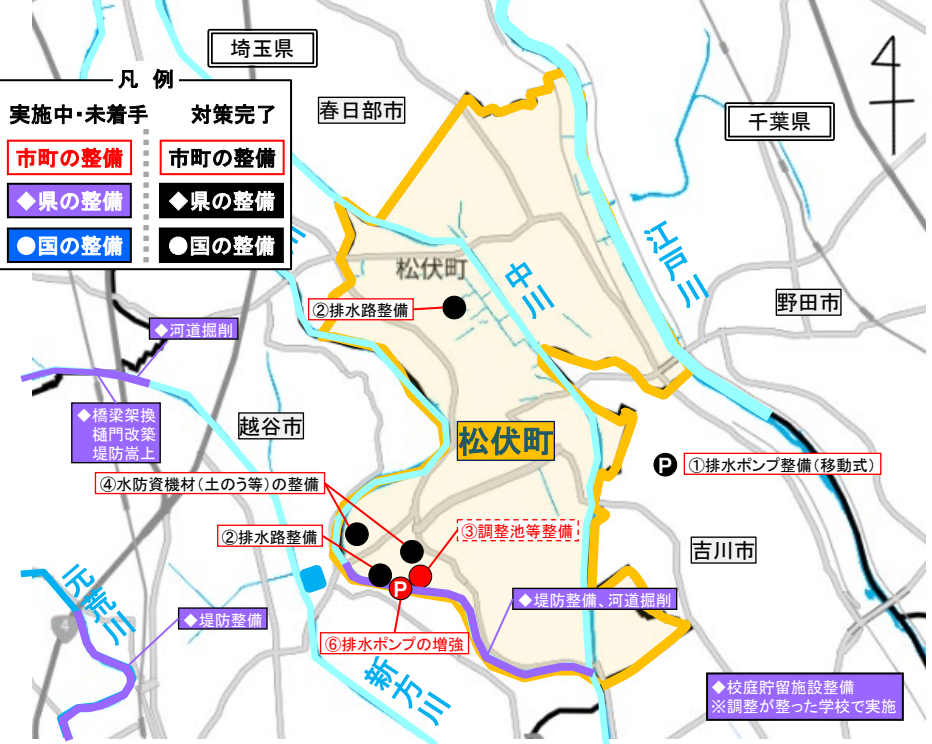
対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	松伏地区 等	町					100%
②排水路の整備	松伏地区 等	町					100%
③雨水貯留施設の整備	松伏地区 等	町	10%				
④水防資機材（土のう等）の整備	松伏地区、田中地区	町					100%
⑤下水道浸水被害軽減総合計画		町	10%				
⑥排水ポンプの増強	松伏地区 等	町	10%				

①移動式排水ポンプ整備
松伏地区

②排水路整備
大川戸地区

④水防資機材整備
田中地区

※国による「河川整備【中川】、県による「堤防整備・河道掘削【大落古利根川】の進捗状況は別紙のとおり



●被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。
- 今後は、貯留機能保全区域の設定に向けて関係機関と協議します。

流域水害対策計画の策定
令和7年3月策定済

立地適正化計画の作成
令和6年12月作成済

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和6年度は、松伏地区等において、小型浸水センサの設置を行いました。
- 速やかな避難と浸水被害軽減を図るため、雨水出水浸水想定区域図(内水ハザードマップ)を策定しました。

内水ハザードマップの策定
令和7年3月策定済

小型浸水センサの設置
令和6年8月設置済

実施状況

松伏地区